

らこま

Racotte
vol.35

発行 ながおか市民協働センター

つながる町、防災の町 —みんなで取り組む防災活動—



よいたなう!

Kirari★地域の魅力みつけた! / 長岡フレッシュ団体PickUp! / 市民協働センター相談事例

【登場団体】NPO法人住民安全ネットワークジャパン / 中越市民防災安全士会 / NPO法人にいがたからみんなえがおに / 野村防災長岡地域むすび隊 / 与板地域むすび隊 / VOLT of NUTS / とちLab. / ボマト倶楽部 / 柿・花ハス生産組合 / 八王子グリーンツーリズム



市民協働センター
からのお知らせ

資金調達での お困りごとを解決! 資金調達にも、様々な方法があります。

- 補助金
- 助成金
- 寄付金
- 事業収益
- 会費
- 委託金
- クラウドファンディング

例えば… 補助金

長岡市の長岡市民活動推進事業補助金は、市民力を活かした活動に少額から最大100万円を補助。他にも、全国各地の財団や団体が補助金事業を行って、対象とする活動や金額も様々。



助成金をまとめたガイドも出版されています。

NPO・市民活動のための助成金応募ガイド2015 / 助成財団

補助金の選び方、申請書の書き方もアドバイスしています。お気軽にご相談ください。自分の活動を整理して、活動に見合った資金調達をしましょう!

ながおか市民活動伝言板



10.30 金 19:00~21:00
(18:30~受付開始)

伝えたいこの想い! 発信力をあげる秋! 広報力アップ! のもーれ

のもーれ長岡は、もっと長岡が盛り上がるように前向きに集まり交流する市民交流会です。今回は! 情報発信をテーマに普段取材をしているマスコミの皆さんを店主に迎え、有効な情報発信方法を学びます。活動を取材してもらうためにはどんなアプローチが必要か、紙面、音声、映像の違いと特性は? それぞれの店主から学んだ後に、「のもーれ」の場で店主を囲んで一緒に熱く語り合いませんか?

会場 ● きおくみらい(フェニックス大手2F)
 店主 ● マスコミ各社のみなさん
 会費 ● 2,000円(学生1,000円)
 料理 ● 軽食、飲み物(アルコールなど)用意します。
※アルコール等の提供の際は年齢確認をさせていただきます。また、公共交通機関をご利用ください。
 定員 ● 80名 締切 ● 10月27日(火)
 【申込・問い合わせ先】NPO法人市民協働ネットワーク長岡 担当:清野
 Tel.0258-39-2020 Fax.0258-39-2900
 E-mail kyodo-c@ao-re.jp URL http://nkyod.org

情報メンバー募集中!

ながおか市民協働センターが毎月発行する情報誌「らこま」を始め、長岡の市民活動団体からのお知らせや支援情報などを毎月1回お届けします。ご希望の方は市民協働センターまでお気軽にお問い合わせ下さい。

【らこま配布場所】長岡市役所及び各支所、サービスセンターの他、市内図書館、コミセン、子育ての駅等、公共施設に設置しています。

今号の表紙 山古志郷は錦鯉発祥の地。今から約200年前に突然変異で色付きの鯉が生まれました。今や世界から注目が集まる錦鯉。始まりの地では美しい鯉だけでなく、養鯉池も素晴らしい景観を守ってくれています。写真提供:国際錦鯉普及センター

※あなたの撮った地域の写真(季節を感じる風景などの写真)をお寄せください。情報誌やWEBサイトでご紹介します。右記メールアドレスまで一言を添えて送付ください。

らこま 2015.10.1 (vol.35) FREE

【発行】ながおか市民協働センター
 〒940-0062 長岡市大手通1丁目4番地10
 シティホールプラザ アオーレ長岡 西棟3F ながおか市民協働センター
 Tel.0258-39-2020 Fax.0258-39-2900
 Mail. kyodo-c@ao-re.jp URL http://nkyod.org



つながる町、防災の町

—みんなで取り組む防災活動—

10月は中越地震の月。地域で防災活動に取り組む団体を紹介します。



「情報共有」で安全なまちづくり NPO法人 住民安全ネットワークジャパン



誰もが安心安全に生活できる町を目指し、2004年から防犯・防災情報をメールで配信するサービスを開始。中越地震の際には、お風呂や、給油できる場所、開いているスーパーなどの生活に必要な情報を配信したところ、「情報が届いてよかった」との口コミが広がり登録者数が急増。現在では25,000人に達しました。他にも、学校向けのメール連絡システム「メルらく網」を開発し市内40校を支援。また、支援事業としてシニアパソコン教室を開催しています。

ウェブサイト <http://jmjp.jp/ht/>



代表理事
高木 仁さん

市民有志で地域防災をアシスト 中越市民防災安全士会



地域の防災リーダーを育成する「中越市民防災安全大学」を卒業した有志が2006年に立ち上げ今年で10周年。主に地域での「緊急応急手当（AEDや心肺蘇生）」の実技指導や、「自主防災会」の活性化や運営のアドバイスを行っています。10年の活動を通じて、認知度も上がり、市民からの期待も高まっています。2014年にはながおが市民防災センター2Fに事務所を構え、「防災よろず相談所」として自治会の相談に乗ったり、指導できるメニューを増やせるようにと、取り組んでいます。

ウェブサイト <http://anzen.c-bosai-anzen-kikou.jp/>



代表
岸 和義さん

悲しみから喜びがあつまる場所へ NPO法人 にいがたからみんなえがおに



中越地震から3年目の2007年に、旧川口町の若手が自分たちの追悼式典をしたと、キャンドルを灯しました。その翌年から音楽フェス「Song Of The Earth」を開催。当時の中学生が考えた団体名は、悲しみの場所を喜びがあつまる場所に変えたいというメンバーの願いとピッタリでした。東日本大震災以降は、被災地で餅つきや、米づくりをするなど継続的に活動。中越地震の際に、多くの人のつながりによって助けられたことを忘れないよう、10/23にキャンドルを灯すことで次世代につないでいきます。

ウェブサイト <http://www.niigata1023.org/>



代表
平澤 康隆さん

楽しみながら防災を学ぶ場を (株)野村防災

企業の取り組み



長岡へのUターンをきっかけに、兄弟で防災グッズの販売会社を起業。その年の7月に起きた新潟・福島豪雨で、ボランティアとして2週間以上現地にて復興を支援したことをきっかけに、防災イベントを企画するようになりました。「真冬や真夏に災害が起きないとは限らない」と2014年2月に真冬に防災キャンプを実施。以降、キャンプや防災学習迷路を使って、楽しみながら防災を学ぶ機会を作っています。また、新たに防災を切り口とした地域づくりにも挑戦しています。

ウェブサイト <http://nomurabousai.com/>



左) 野村兄 右) 野村弟

地域防災の基礎は「人と人のつながり」です。「人と人をつなぐ」を世代を超えたつながりを生かしていきたいですね!



Kirari★地域の魅力みーつけた!

むすび隊とは…

長岡各地の出来事や地域の宝を市民目線で探して、発信していくメンバーたちです。市民協働センターウェブサイト「コライト」にて地域コラムを連載中!

コライト 検索

長岡地域



長岡城奪還の道歩く
八丁沖ウォーク

歴史に名高い「長岡城奪還戦」の行軍ルートを辿る「八丁沖ウォーク」。ここは、今でも弾丸を拾うことがある最大級の激戦地。とはいえ、2時間ほど和やかに歩くので、お子さんも楽しんで参加しています。先人たちの想いを語り継ぐため、生涯学習の入り口に、参加しやすいイベントがあることが大切だと感じます。



長岡地域むすび隊
恩田 富太さん

与板地域



『天地人行列』を彩る鎧武者町民有志の甲冑作りが進行中!



与板地域むすび隊
高橋 寿明さん



長岡フレッシュ 団体PickUp!

「うらやましがられる尻尾」を目指す!

第111回 とちLab.

魅力的な若手を「つながるラジオ」で紹介中!

長岡市の市民活動応援番組。FMながおが山田光枝と、NPO法人市民協働ネットワーク長岡のスタッフが、若手市民団体やサークルなどを体験取材に向かいます!

■放送局: 80.7MHz FMながおが
■放送日: 毎週月曜日、17時頃~(10分間) ※5月曜を除く
■過去の放送: 市民協働センターウェブサイト「コライト」で配信中!

コライト 検索



第109回 長岡まつりスペシャル2015

地域にとって欠かさないボランティアの若い力

長岡の夏に欠かさないものを紹介!



第110回 VOLT of NUTS ~2015~



第112回 ポマト倶楽部

平成元年結成若手農家の勉強会!



ながおが市民協働センター
事務局長
高橋 秀一

若いパワーで右肩ががり! 長岡の若手は元気いっぱいです!

市民協働センター 相談事例

市民協働センター
相談メニュー

資金調達

人物・団体紹介

広報・PR

イベント企画

組織運営

イベント化で交流人口UP!

柿・花ハス生産組合 八王子グリーンツーリズム

旧長岡市柿地域の花ハス生産組合から「花ハス出荷ボランティア」と、小国地域の八王子グリーンツーリズムから「空地へ野沢菜の種まきボランティア」の募集の相談を受け、企画をお手伝い。「市民活動デビュー」というイベントを立ち上げ、作業だけでなく地域を歩いたり、各団体から話を聞いて活動の背景を知る時間を設けました。また、食事を囲みながら活動団体と参加者どが交流する時間も設け、その中からワークショップやお祭りへの参加など、様々なアイデアが生まれました。団体の活動を活かし、イベント化することで参加者の幅が広がり、新たなつながりが生まれます。アイデアが実現したり、活動の継続につながるとういいですね。



長岡市では市民活動に参加したい、応援したい、自分もやってみたいという方をサポートしています。お気軽に市民協働センターまでお問い合わせください。